QOnnect. QOmmunicate. QOllaborate.

会社案内
中小企業・下請・チーミングパートナー
Ryan Korn（ライアン・コーン）創業者・CEO · ryan@gowithqo.com
www.gowithqo.jp

新興技術を、ミッション能力へ。

QOは、新興技術を重大なミッションのための信頼できる運用能力に変えます。標準や義務化が実装の手引きより先に到来する領域で働き、移行を主導します。課題を評価し、実システムでアプローチを実証し、あるいは大規模プログラムの中で定義された技術ワークストリームを担います。

プラクティス領域

あらゆる政府ITプログラムが直面する、4つの新興技術の移行。

01 ポスト量子暗号移行と暗号レジリエンス

動いているものを壊さずに、量子耐性を獲得する。

暗号インベントリ＆CBOM · 依存関係＆ミッションリスク分析 · ウェーブ計画 · クリプトアジリティ・アーキテクチャ · PQCパイロット

02 AIミッション保証とエージェントセキュリティ

モデルの能力だけでなく、ミッションへの影響を検証する。

ミッション固有の評価＆TEVV · 敵対的テスト＆レッドチーミング · エージェントのアイデンティティ、認可＆行動境界

03 継続的サイバー保証とエビデンス自動化

サイバーセキュリティを継続的に証明可能にする。

エビデンス・アーキテクチャ＆パイプライン · 自動化された統制テスト · OSCAL＆コンプライアンス・アズ・コード · cATOの実現 · SBOM＆来歴

04 プラットフォーム撤退と統合

大切なものを守る。不要なものを取り除く。余分なコストを削る。

ポートフォリオ合理化 · ビジネスロジック抽出 · SaaSテイクアウト · 維持・廃止・統合・置換 · ターゲットアーキテクチャ＆移行

QOを選ぶ理由

プログラムにQOを迎える理由。

- **未来を、当たり前にする。** 複雑な技術を、信頼できる能力に。
- **市場が成熟する前に、専門化する。** 手引きより先に義務化が来る領域で。
- **調達でき、構築できる設計。** アーキテクチャと調達を、一体で。
- **実世界での実現に責任を持つ。** 難しい仕事を引き受け、ミッションに成果をもたらすことを誇りにしています。
- **重大なミッションのために設計する。** 失敗が実際の代償を伴う領域で。
- **アセスメントから実行まで。** 評価し、実証し、スコープを担う。
- **納品だけでなく、受注を支援する。** 評価者の心に響く、差別化されたソリューションと勝因。

重点ミッション

技術力だけでなく、ミッションの文脈をもたらす領域。結果の重みがある場所なら、どこでも機能します。

司法・捜査
重大な判断を支える、証拠水準の技術。

重要インフラ
止まることが許されないシステムのレジリエンス。

経済安全保障・貿易
サプライチェーン、制裁、貿易相手国のための技術。

関わり方

担う 大規模プログラム内の定義されたスコープを担う。

実証 パイロット、プロトタイプ、評価による新しいアプローチ。

定義 目標の姿がまだ見えないときの、進む道筋。

プログラム QOのワークストリームが置かれる主なプログラム: サイバーセキュリティ · ゼロトラスト · PKI＆ICAM · クラウド管理 · アプリ近代化 · DevSecOps · エンタープライズアーキテクチャ · インフラ近代化 · AI＆データ · OTセキュリティ

まずはご相談ください

実現したいことと、QOが貢献できそうな領域をお聞かせください: hello@gowithqo.com